

## Microchip 社、TrustMANAGER プラットフォームを拡張して CRA 準拠とサイバーセキュリティ規制をサポート

Firmware over-the-air 更新とリモート暗号鍵管理により、  
IoT のセキュリティ課題に対処するスケーラブルなソリューションを提供

2025 年 6 月 25 日[NASDAQ: MCHP] – 変化する脅威の状況に対応するため国際的なサイバーセキュリティ規制の改変が続く中、重大なセキュリティの脆弱性をもたらす可能性がある IoT デバイスの期限切れファームウェアが主要な重点課題の 1 つとなっています。これを含む様々な課題に対処するため、Microchip Technology Incorporated(日本法人:東京都港区浜松町、代表: 櫛晴彦 以下 Microchip 社)は [TrustMANAGER プラットフォーム](#) を拡張して、セキュアなコード署名や FOTA (Firmware Over-the-Air) による更新提供機能の他、ファームウェアイメージ、暗号鍵、デジタル証明書のリモート管理機能を追加しました。今回の拡張により、EU(欧州連合)内で販売されるデジタル製品に対して強力なサイバーセキュリティ対策を義務付けている欧州 CRA(サイバーレジリエンス法)に準拠することができます。CRA は消費者向け IoT デバイスのサイバーセキュリティ ベースライン要件である ETSI(欧州電気通信標準化機構)EN 303 645 や、産業用オートメーションおよび制御システムのセキュリティ標準である ISA(国際自動制御学会)/IEC(国際電気標準会議)62443 等の規格に適合しており、この法令が先例となって世界中の規制に影響を与えると見られています。

Microchip 社の ECC608 TrustMANAGER は、Kudelski IoT 社の keySTREAM™ SaaS(サービスとしてのソフトウェア)を活用し、暗号鍵と証明書を保存・保護・管理するよう設計されたセキュアな認証 IC(集積回路)を提供します。今回、FOTA サービスがプラットフォームに追加された事で、お客様はリアルタイムのファームウェア更新をセキュアに導入してリモートで脆弱性にパッチを適用し、サイバーセキュリティ規制に準拠できるようになります。

Microchip 社セキュリティ製品部門副社長の Nuri Dagdeviren は次のように述べています。「サイバーセキュリティ規制の発展により、コネクテッドデバイスのメーカーはセキュアなファームウェア更新、認証情報のライフサイクル管理、効果的なフリート展開の仕組みを優先的に実装する必要に迫られています。弊社の TrustMANAGER プラットフォームに FOTA サービスが追加された事でスケーラブルなソリューションが実現するため、手動による静的で高コストなインフラストラクチャのセキュリティ更新が不要になります。FOTA 更新により、お客様はリソースを節約できると同時に、コンプライアンス要件に準拠し、将来にわたって新たな脅威から自社製品を保護し、規制の変化に対応できるようになります」

TrustMANAGER 開発キットでは、Microchip 社の WINCS02PC Wi-Fi® ネットワーク コントローラ モジュールが使われています。このモジュールは、セキュアで信頼性の高いクラウド接続を実現する RED(無線機器指令)の認証を取得しており、サイバーセキュリティのコンプライアンスをさらに強化することができます。RED は EU 内の無線デバイスに対し、ネットワークセキュリティ、データ保護、不正防止に焦点を合

Microchip 社、TrustMANAGER プラットフォームを拡張して CRA 準拠とサイバーセキュリティ規制をサポート

2-2-2-2

わせた厳格な規格を定めています。2025 年 8 月 1 日以降、EU 市場で販売される全ての無線デバイスは RED サイバーセキュリティ規定に準拠する必要があります。

keySTREAM により制御される TrustMANAGER は、今回の追加サービスの組み込みを通じて、IoT のセキュリティ、規制準拠、デバイスのライフサイクル管理、フリート管理に関連する重要な課題に対処します。このソリューションは IoT デバイスメーカーおよび産業用オートメーションプロバイダ向けに設計されています。Microchip 社の [Trust Platform](#) の詳細はウェブサイトをご覧ください。

## 開発ツール

ECC608 TrustMANAGER は MPLAB® X IDE(統合開発環境)と互換性があり、Microchip 社の [CryptoAuth PRO 開発ボード\(EV89U05A\)](#) および CryptoAuthLib ソフトウェアライブラリでサポートされています。TPDS (Trust Platform Design Suite)には、32 ビット Arm® Cortex®-M4 ベースの PIC32CX SG41MCU で動作する ECC608 セキュアエレメントと WINCS02PC Wi-Fi モジュールを使って AWS®に対する keySTREAM サービスを有効化するためのユースケース例(オンボーディング用の教育手順とファームウェアサンプルコードを含む)が含まれています。

## 在庫/供給状況

ご購入は Microchip 社の [正規代理店](#) にお問い合わせ頂くか、Microchip 社の [オンラインストア](#) をご利用ください。

## リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- アプリケーション画像: <https://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/54566293647/sizes/o/>
- Microchip 社の CRA ホワイトペーパー『サイバーレジリエンス法とそれによる組み込みシステムへの影響を理解する』: <https://mkpage.microchip.com/en-us/solutions/technologies/embedded-security/cyber-resilience-act/security-wp>
- Trust Platform Design Suite: [https://www.microchip.com/en-us/products/security/trust-platform/tpds?utm\\_source=pressrelease&utm\\_medium=pressrelease&utm\\_campaign=fota&utm\\_bu=scg](https://www.microchip.com/en-us/products/security/trust-platform/tpds?utm_source=pressrelease&utm_medium=pressrelease&utm_campaign=fota&utm_bu=scg)

## Microchip Technology 社について:

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションおよび処理ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 100,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト([www.microchip.com](http://www.microchip.com))をご覧ください。

###

Microchip 社、TrustMANAGER プラットフォームを拡張して CRA 準拠とサイバーセキュリティ規制をサポート

3-3-3-3

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、MPLAB は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。

**Daphne Yuen (Microchip 社):**

(メール: [daphne.yuen@microchip.com](mailto:daphne.yuen@microchip.com))

**松田、仙場 (共同 PR):**

(メール: [mchp-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:mchp-pr@kyodo-pr.co.jp))

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同PR株式会社松田もしくは仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール [mchp-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:mchp-pr@kyodo-pr.co.jp) でお問い合わせください。